

平成27年度第1回  
ラーニング コモンズ・イベント

# 『ナルニア国物語』を読む

— オクスフォードの英文学者ルイスはなぜファンタジーを書いたのか

『ナルニア国物語』の作者 C・S・ルイスの本職は童話作家ではなく中世・ルネサンス文学を専攻するオクスフォード大学の研究員でした。

オクスフォードでは数学・論理学の研究員ルイス・キャロルが『アリス』を、言語学・文献学の教授 J・R・R・トルキーンが『ホビット』『指輪物語』を書いたという「前例」もあります。

ルイスはなぜ『ナルニア』という名作ファンタジーを書き、そこにどのようなメッセージを込めたのでしょうか。

作品や先行研究を拾い読みしながら考えたいと思います。

講師:

比較文化学部比較文化学科

**安藤聡 教授**

日時:

2015年 **4月18日** (土)  
13:00 ~ 14:30 (開場 12:30)

場所:

千代田キャンパス 図書館4階  
ラーニング コモンズ

対象:

本学学生・卒業生・保護者・教職員・  
千代田区在住の方

|| 入場無料 || 千代田区在住の方は事前に  
電話で参加登録をお願いいたします。

お問い合わせ先: **03(5275)6013**

大妻女子大学  
千代田キャンパス 図書館  
[千代田区立九段小学校の向いの建物です]